

伊三六一潜水艦P167ヨリ「情况知ラセ」ノ促電アリ。八二八発令

昭和二〇年六月十四日。

〇一四〇。音源捕捉集團音感一感度中左右一〇度の

〇一四六。真方位一七九度仰角一〇度音感二 感度段々上ル

〇一五三。一七九度鳴音聴取「リス」一八 推定速力一二乃至一四節

〇一五九。一八〇度 鳴音ハ「ポスト」音ノ誤ナリ

〇二〇八。一八五度 感度段々下ル感一

〇二一〇。音源消滅

音源捕捉ト聞キ「吾」待ソ敵ト思ヒレニ聴音状況ニ依リハ輸送

船團ノ如シ 態勢悪シク既ニ月落キタレバ「回天戦用意」ノ下令

ナシ 月没 前日二一四四

〇三三〇。浮上 発電機機気

海軍

〇五〇。潜水艦

内海待機中ノ伊一六五潜ニ出勤命令下リ車陣隊ニ編入一六日

基地ヲ出撃シ「マリ」東方面海面ニ進出ノ模様ナリ 斯クテ

回天特別攻撃隊車陣隊ハ伊三六一潜 伊三六三潜 伊三六六潜

伊一六五潜ノ四隻ヲ以テ前二者ニヨリ「マリ」北西方海面

後二者ニヨリ「マリ」東方面海面ニ於ケル敵補給路ヲ制壓

スルコトナレリ 皇土侵寇ニ狂奔スル敵ノ身中深ク窺ビ込

テ其ノ動脈ヲ啗ミ切ラントスル五五等ノ企圖ヤマコトニ壯ナレドモ

其ノ業タルヤ至難ナリ 皇國万靈ノ信望ヲ擔フテ立ツ吾等

四隊一五ノ回天ヲ 數千テ止マム

一八五六浮上。発電機「ヒ」処理筒外整備

二一五七。潜航

(竹秀稿)

昭和二〇年六月十五日

昨一四日一四五五、沖大東島敵情報

敵 A×1 C×2 D×2 吾ヨリノ方位ニ二〇度距離三〇科

針路一三五度 速力二〇節

之ニ呼應スルモノ、如ク又モ夜中〇〇一三集團音捕捉

感三迄上リタルモ以後感度低下コタービン立日感度中左右二〇度

リスルニ〇乃至二ニ推定速力一六乃至一八節

同天戦用意一ノ下令ナシ

〇〇四一音源消滅ス

〇三五〇浮上

〇五〇七潜航 自働潜伏

一八五三浮上 筒外整備終了後艦橋ニテ火管ノ打試しヲ行フ

火管ハ「サ」ハ三及「サ」ハ四ニシテ三ノ方ハ一九年一二月 四ノ方ハ二〇年ノ

海軍

三月及四月製ナリ 燃焼状況一本ノ普通 他ハ概テ不良 二本

不発

二二〇〇頃一番見張船方向水平線上ニ灯火ラシキモノ発見

時ニ針路三二〇度 急速潜航

二二〇五「真雷」戦用意

二二一五「聴音」感一「リス」音 感度中左右一〇度 感度上リ勝感二

二二二五「回天」戦用意 敵ハ灯ヲツケテ平ルメセカメ

「リス」ニ〇 推定速力ハ乃至一〇節

二二四三「戦斗」真雷戦

二二四九「発射」始メ

二二五〇「用意」打テ

二二五五「真雷」戦用意要具收メ

二二五九「命中」音一誘爆音ニ聴取